

<https://www.kinki-sha.org/>

近畿学校保健学会通信

No.161

2022年2月7日発行
近畿学校保健学会事務局
〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57
大阪国際大学 後和研究室
TEL: 06-6902-0791 FAX: 06-6902-8894
Mail: kinkigakkohokengakkai@gmail.com
振替口座 00940-5-181826

目 次

故 武田眞太郎先生 追悼文 2
第69回近畿学校保健学会開催要項 4
2021年度研修セミナー報告 8
第2回近畿学校保健学会幹事会議事録 11
第1回選挙管理委員会議事録 12
編集後記 12

2022～2024年度近畿学校保健学会評議員及び幹事選挙投票お願い

2022～2024年度の評議員及び幹事選挙に関わる投票用紙を同封させていただいています。投票期間内に必ず投票いただきますようお願いいたします。

なお、2021年度の会費が未納の方には投票用紙が同封されていませんので、ご了承ください。

年会費の納入と会員勧誘についてのお願い

2022年度の会費納入時期となりました。振込用紙を同封させていただきましたので、年会費(3,000円)をお振り込みくださいますようお願いいたします。

また、会員の皆様におかれましては、周囲の方々に本学会への入会をお勧めください。右記のQRコード、学会ホームページから登録が可能です。よろしくようお願いいたします。



故 武田眞太郎先生のご逝去を悼んで

近畿学校保健学会 名誉会員の武田眞太郎先生（和歌山県立医科大学 名誉教授）は令和3年11月13日にご逝去されました。享年90歳でした。

武田眞太郎先生は、近畿学校保健学会の育ての親のお一人といっても過言ではありません。

本学会は、昭和29年に近畿学校保健学会研究発表会（第1回）が発足し、本年度で69回目を迎えますが、先生は、半世紀以上にわたり本学会を支え発展させてこられました。先生は長年に亘り、本学会の評議員、幹事等を歴任され、昭和61年度～平成3年度には幹事長をお務めになりました。年次学会に関しては、昭和50年第22回年次大会（和歌山市）の年次学会長をお務めになり、シンポジウム：精神の健康をめぐっての司会をお務めになっています。また、昭和56年第28回年次大会（和歌山市）では、学会長講演として「発育の地域差とその背景」をご講演になっておられます。遡っては、武田先生が神戸大学にご勤務の時に、昭和40年第12回年次学会（神戸大学）、佐守信男教授学会長の下での事務局長を担当されています。

本学会での活発なご活躍は枚挙に暇がありませんが、特筆すべき活動として、近畿学校保健学会50周年記念誌編集委員会の委員長をお勤めになり、学会の歴史を網羅した大変重厚な記念誌を編纂されました。冒頭には、編集委員長の「記念誌の発刊に際して」の中で、「・・・50年という歴史を扱う場合、ひとつの歴史への対し方は、叙述すること。プロセスを追っていくことで歴史の真実に迫ることも可能になる。・・・」との考え方にに基づき、(1) 近畿学校保健学会「50年のあゆみ」（年表）(2) 近畿学校保健学会への「その時々々の想い」(3) 近畿学校保健学会の「これまでとこれから」(4) 資料「一般口演演題一覧」の4部構成、A4版300余ページに及ぶ大著を完成されました。第一部の年表は、学校保健は常に地域と共にあるという武田眞太郎先生の思いが込められた、近畿学校保健学会年次学会それぞれの年における教育行政他社会の動きが対比して記載され時代を読み取る貴重な資料となっており、先生の情熱が注ぎ込まれた著作であります。この近畿学校保健学会50周年記念誌は平成15年10月に発刊され、今も本学会の将来、学校保健を展望する道標となっております。

武田眞太郎先生は、和歌山県立医科大学を昭和29年にご卒業になり、直ちに、衛生学講座有菌初夫教授のもとに入局されました。昭和33年、神戸大学教育学部 教育衛生学を主宰されていた佐守信夫教授に請われて神戸大学に転出、教育学部での教育、特に、養護教諭特別科での教育に従事されました。昭和48年、和歌山県立医科大学衛生学講座が再開されるに際し、第三代目衛生学講座教授として着任されました。以来、医学教育研究に専心されました。

先生のライフワークの一つが、学校保健、特に、子どもの発育発達に関する衛生学的アプローチでした。子どもの身体発育の特徴を把握するための指標として「最大発育年齢」を考案され、第二次世界大戦前後を通じて子どもたちの発育の経年的な推移から「発育促進現象」の立証とその社会的背景を実証する研究に注力されました。

昭和63年10月、和歌山市において、第35回日本学校保健学会会長をお務めになりました。学会長講演では「学校保健と地域保健の連携」のテーマで講演されましたが、先生は、学校保健を常に地域の中で位置づけ、活動を展開されて来られました。

当時の教室には、筆者をはじめ衛生学を志す者が多く在籍しました。大学院生、博士研究生として、医師、医療職をはじめ、大学教員、養護教諭、行政研究職など多彩なバックグラウンドを持つ研究生を幅広く受け入れられ丁寧な指導されました。また、国際交流も積極的に展開され、姉妹大学の中国・山東医科大学（現 山東大学）との共同研究や大学院生の受け入れ、韓国、中国からの留学生の受け入れなどアジアを中心に活発な国際研究活動、人事交流に注力されました。

先生は、医学部定年後も、同年に開設された和歌山県立医科大学看護短期大学部の初代部長に就任され、4年間、開学から充実期に至る看護教育の道筋をつけられました。

公職を退職後も、お亡くなりになる直前まで、本学会をはじめとする学会活動、和歌山県立医科大学保健看護学研究科の非常勤講師をはじめ、医療系大学の非常勤講師、労働安全衛生の講習会講師をお勤めになりました。まさに生涯を教育・研究にささげた崇高な生涯でした。

ここに、武田眞太郎先生の学校保健へのご貢献、特に情熱をささげられた近畿学校保健学会へのご貢献に感謝を申し上げますとともに、心からの哀悼の意を捧げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

どうか安らかに眠りください。

合掌

令和4年1月

和歌山県立医科大学 理事長・学長
宮下 和久

第 69 回近畿学校保健学会開催要項

第 69 回近畿学校保健学会会長 高野 知行
びわこ学園医療福祉センター野洲

第 69 回近畿学校保健学会を下記の通り開催いたします。学会では、学校現場などでの実践報告も歓迎いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 学会テーマ 「重症心身障害への理解：医療・福祉・教育を考える」
2. 開催方法 オンライン開催（びわこ学園医療福祉センター野洲よりライブ配信）
3. 会場 びわこ学園医療福祉センター野洲 地域交流スペース会議室
〒520-2321 滋賀県野洲市北桜 978-2
TEL: 077-587-1144, FAX: 077-587-4211, URL: <https://www.biwakogakuen.or.jp>
4. 日時 2022年6月18日（土）9:10～16:40
5. 内容
 - (1) 受付開始 9:10～
 - (2) 一般演題発表 9:45～12:00
 - (3) 昼食 12:00～13:00
 - (4) 評議員会・総会 13:00～13:50
 - (5) 会長講演 13:50～14:20
「発達期の脳障害と重症心身障害」
座長 大平雅子（滋賀大学教育学部）
演者 高野知行（びわこ学園医療福祉センター野洲）
 - (6) 休憩 14:20～14:30
 - (7) 基調講演 14:30～15:30
「重症心身障害児者の支援ーびわこ学園の実践からー」
座長 丸尾良浩（滋賀医科大学小児科）
演者 山崎正策（社会福祉法人びわこ学園）
 - (8) 特別講演 15:30～16:30
「子どもの権利を医療と福祉・教育を結び考えるーコロナ禍での子どもたちー」
座長 高野知行（びわこ学園医療福祉センター野洲）
演者 武内 一（佛教大学社会福祉学部）
 - (9) 表彰式・閉会式 16:30～16:40

6. 一般演題申込み

一般演題発表は、**2022年4月15日(金)**までに、近畿学校保健学会ホームページ (<https://www.kinki-sha.org/>)、あるいは下記 URL から「演題申込みフォーム」にアクセスし、必要事項を入力して申込んでください。筆頭発表者は会員に限りますが、共同発表者はその限りではありません。筆頭発表者で会員でない方はあらかじめ学会入会の手続きを行ってください。なお、筆頭発表者のみ演題申込みと同時に「事前参加申込み」が完了しますが(別途、参加費の振り込みが必要です)、共同発表者が学会に参加される場合は個別に事前参加申込みを行ってください。

締め切り	
演題申込	4月15日(金)
抄録締切	5月6日(金)
事前申込	6月3日(金)

【演題申込みフォーム】 URL: <https://forms.gle/CvRxE7e8nZzTeFHL6>

※「警告」によりフォームにアクセスできない場合は、Google Chrome をご利用ください。

7. 近畿学校保健学会奨励賞

対象者は、一般演題の筆頭発表者のうち、一般研究者(発表時に40歳未満)、大学院生、学部学生に該当する方です。該当者は「演題申込フォーム」にある「近畿学校保健学会奨励賞の受賞資格」の項目で「該当する」にチェックをしてください。

8. 発表リハーサル

第69回近畿学校保健学会の一般演題発表は、ZoomのWeb会議ツールを用いた発表となります。筆頭発表者には、事前に発表者マニュアルとZoomのURLをお送りし、**2022年6月11日(土)**にリハーサルを実施します。

9. 事前参加申込み、参加費

本学会は、オンライン開催のため、学会に参加するためには事前の参加申込みと参加費の入金が必要です。参加希望者は、**2022年6月3日(金)**までに、下記 URL にアクセスし、「事前参加申込みフォーム」に必要事項を入力して申込むとともに、下記の郵便振替口座に該当する参加費をお振り込みください。入金が確認された事前参加申込者には、事前に講演集と参加マニュアル、ZoomのURLをお送りします。

※6月3日以降の申込みの場合は講演集の送付はできません。PDFの配信のみになります。

参加区分	参加費	参加費振り込み先 滋賀銀行 野洲支店(店番251) 口座番号: 315524(普通預金) 名前: 第69回近畿学校保健学会
会員	1,000円	
非会員	2,000円	
大学院生	1,000円	
学部学生	500円	

【事前参加申込みフォーム】 URL: <https://forms.gle/1RXQpeYjz7VtQ5EY7>

※「警告」によりフォームにアクセスできない場合は、Google Chrome をご利用ください。

10. 問い合わせ先

第69回近畿学校保健学会事務局

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜 978-2

びわこ学園医療福祉センター野洲: 伊藤 徹

TEL: 077-587-1144, FAX: 077-587-4211 E-mail: kinki.sha.69th@gmail.com

抄録原稿の作成方法と発表についての留意事項

1. 抄録原稿作成要項

- ・抄録原稿は、別紙を近畿学校保健学会ホームページ (<https://www.kinki-sha.org/conference.html>) からダウンロードしてください。
- ・抄録原稿は、原則として、Microsoft Word で作成してください。
- ・抄録は A4 サイズ 1 ページで作成し、上下 30mm、左右 25mm の余白を確保してください。
- ・演題名は、中央に配置して、文字は 12 ポイントで強調文字にしてください。
- ・一行空けて、筆頭発表者氏名、共同発表者氏名、所属を右寄せにして、10 ポイントで記入してください。
- ・一行空けて、キーワードを 3 から 5 個、左寄せにして 10 ポイントで記入してください。
- ・改行して本文となります。本文は 10 ポイントで 2 段に分け、1 段当たり 1 行 24 字で、中央は 3 字空けて 40 行で収めてください。MS 明朝または MS ゴシックを使用してください。
- ・本文では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述ください。必要があれば収まる範囲で、図表（モノクロのみ可）を入れてください。

2. 抄録原稿送付先

作成した抄録原稿は、**2022年5月6日(金)**までに、Eメールで下記送付先までお送りください。ファイル名は「筆頭発表者氏名（例えば、野洲太郎）」、送信メールの件名は「抄録原稿」としてください。

【抄録送付先】 E-mail : kinki.sha.69th@gmail.com

3. 発表時刻等のお知らせ

プログラムが完成次第、発表者に E メールでお知らせします。

4. 発表についての留意事項

- ・発表は、1 演題につき、発表時間 8 分、質疑応答時間 4 分を予定しています。
- ・オンライン開催のため、Zoom の Web 会議ツールを用いた発表となります。
- ・**2022年6月11日(土)**にリハーサルを実施しますので、必ず参加してください。
- ・学会当日は、発表 15 分前にはスタンバイしてください。
- ・発表時には対象に対する倫理的配慮、利益相反 (COI) を必ず示すようにしてください。
- ・動画の使用は、原則としてお控えください (必要な場合は学会事務局で相談に応じますので事前にご連絡ください)。

※筆頭発表者は、会員に限ります。筆頭発表者で会員でない方はあらかじめ年会費 3,000 円を下記の郵便振替口座にお振り込みいただき、学会入会の手続きを行ってください。なお、共同発表者はその限りではありませんが、この機会に学会にご入会ください。

加入者：近畿学校保健学会 加入者番号：00940-5-181826
〒570-8555 大阪府守口市藤田町 6-21-57 大阪国際大学 後和研究室
近畿学校保健学会事務局 TEL：06-6902-0791 FAX：06-6902-8894

別紙

※本用紙は、学会ホームページからもダウンロードできます。

<https://www.kinki-sha.org/conference.html>

※不要箇所を削除し、様式を整えてお使いください。

演題名 (MS 明朝 12 ポイント, 中央, 強調文字)

筆頭発表者氏名, 共同発表者氏名, 所属 (10 ポイント, 右寄せ)

【記入例】野洲太郎¹⁾, 三上花子²⁾

1) びわこ大学 2) 北桜中央大学

(1行空ける)

キーワード (3~5 個, 10 ポイント, 左寄せ)

(1行空ける) 本文 (2段組, 10 ポイント, 1段あたり 40 行, 1行 24 文字, 中央は 3 文字空ける)

【目的】

【方法】

【結果】

- ・原稿は A4 用紙 1 ページで, 余白は上下 30 mm, 左右 25 mm
- ・演題名: 中央に配置して, 文字は 12 ポイントで強調文字
- ・1行空けて, 筆頭発表者氏名, 共同発表者氏名, 所属を右寄せにして, 10 ポイント
- ・1行空けて, キーワードを 3~5 個, 左寄せにして 10 ポイント
- ・1行空けて, 本文
本文は 10 ポイントで 2 段組, 1 段当たり 40 行, 1 行 24 字, 中央は 3 文字空ける
書体は, MS 明朝または MS ゴシック
- ・本文では, 研究・実践目的, 研究・実践方法, 研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述
- ・ファイル名は「発表者氏名」, 送信メールの件名は「抄録原稿」
- ・抄録原稿の締切は, 2022 年 5 月 6 日 (金)

【考察】

2021 年度学会研修セミナー報告

内容・活動：研究方法上の様々な課題について、ブレイクアウトルームによる小グループでの質疑応答や意見交換、全体に対するミニレクチャーを行い、ふり返る。

1. 日時：2021年9月23日（木，祝日） 13時00分～15時50分

方法：ZOOMによるオンライン研修

2. 申込，参加状況

- ・近畿を中心に神奈川県からも参加
- ・参加者の会員性：正会員，非会員がほぼ同数
- ・参加者の職種等：多い順に養護教諭，大学教員。さらに，教諭，大学院生，学部生も各3人程度参加。教諭以下は非会員のみ

	会員	大学教員	養護教諭	教諭	大学院生	学部学生	その他	計
事前申込	正	8	7	1	0	0	1	17
	非	1	6	3	3	6	1	20
計		9	13	4	3	6	2	37
参加	正	8	6	0	0	0	1	15
	非	1	5	3	3	4	1	17
計		9	11	3	3	4	1	32

3. 研修内容

【事前準備】

- ・参加者は、「研究計画の作成」「データ分析方法」「学会発表，論文投稿等」の課題から事前に1題を選び，当日の課題別グループワークに参加

【当日】

- 1) 趣旨，研修概要，留意点の説明
 - ・全体進行：大川尚子（京都女子大学）
- 2) 課題別グループワーク（各ミニレクチャー講師／宮井信行，和歌山県立医科大学）
 - ・ブレイクアウトルームによるグループ分け
 - ・課題及び研究に関わる悩みや困りごとについて意見交換，内容等を確認
 - ・コーディネーターから疑問への応答，コメント等
- 3) 全体に対する連続ミニレクチャー
 - ①「研究計画の作成：背景及び目的，研究方法等」（西岡伸紀，兵庫教育大学）
 - ②「データ分析方法，統計アプリの使い方等」（竹端佑介，大阪国際大学）
 - ③「学会発表，論文投稿等」（藤原寛，京都府立医科大学／後和美朝，大阪国際大学）
- 4) 全体での質疑応答，意見交換

4. アンケート結果

- ・ Google Form により調査
- ・ 回答者数 22 人（参加者 32 人）

1) 参加したグループワーク

- ・ 「データ分析方法等」が最多であった。

研究計画の作成	8 人 (36%)
データ分析方法, 統計アプリ	12 人(55%)
学会発表, 論文投稿等	2 人(9%)
計	22 人(100%)

2) 研修セミナー満足度

- ・ 全て肯定的回答であり, 「非常に良かった」が最多であった。

非常に良かった	13 人(59%)
良かった	9 人(41%)
普通	—
不十分	—
計	22 人(100%)

3) 今後の「研究」に関する希望テーマや講師について：自由記述を整理

- ・ **主な内容 (件数)**, 具体例を示す。下線部では, その内容が複数件数認められた。
- ・ 継続的開催が期待され, 希望テーマとしては統計解析が特に多数挙げられた。

継続的開催を期待 (5)

- ・ 各テーマで今後も, 第 2 弾を, 定期的に
- ・ 1 つのテーマを細分化して

統計解析を希望 (3)

- ・ 統計について, 竹端先生の統計ツールを用いた説明, 具体的データを用いた統計処理方法

Web による質問紙調査の方法 (1)

- ・ 倫理審査, データの取り扱い, 論文への対応

その他 (2)

- ・ 時間不足, 研究の困りごとをテーマに

4) 研修セミナー全体を通しての意見・質問・感想等について：自由記述を整理

- ・ セミナー自体やグループワークの有効性, 幅広い 3 テーマのミニレクチャーの有効性

セミナーの有用性, 継続 (6)

- ・ 研究のモチベーション・刺激, 研究活動に活用, 学会発表意欲, 卒論の進め方に有用, 継続希望

グループワーク (8)

- ・ 学び・悩みの共有・意見交流, 時間を長く, ミニレクチャーの後に GW を, GW テーマを事前に設定・連絡, 他の GW の内容は?

ミニレクチャー（5）

- ・3テーマについて、参加テーマ以外の聴講，初学者目線

その他（2）

- ・平日開催も，時間通りの進行

5) 今年度実施予定の「学校保健」に関する研修における希望のテーマや講師について：自由記述を掲載

- ・コロナ禍におけるメンタルヘルスの現状
- ・大学授業でのグループワークの仕方
- ・学校現場に必要な保健の知識（健康観察やICT活用に際してのリテラシー等）
- ・三砂ちづる氏の講演
- ・研修テーマの選定にグーグルフォームなどで会員からの意見を

5. まとめ

- ・オンライン研修のためか多数の参加を得た。近畿圏を中心に遠隔地からも参加
- ・研究に関する研修に対するニーズが高く，継続的实施への期待
- ・希望される研修テーマには，幅広い基本的な内容，統計解析を始めとした特定の内容（基本的内容の部分的内容を含む）など
- ・研究の悩みや困りごとに関するグループワークに対して肯定的反応が得られた。課題としては，講義との順序，時間の配分・確保，グループ間の意見交流，他のGWテーマの設定など
- ・研修テーマの設定，講師の選定の手順，意見の聴取について検討が必要
- ・広報の拡大，時期

2021 (R3) 年度
近畿学校保健
学会研修会

日程：2021年9月23日（木，祝）13:00～15:30

場所：ZOOMによるオンライン

内容等：課題別に小グループで意見交換，全体でのミニレクチャー，質疑応答，意見交換等

課題例：①研究計画・方法（テーマ設定含む）

②データ分析方法，③学会発表，論文投稿

参加申込方法：9月20日締め切り。

参加課題（①～③）を事前に1つ選択

申し込みは，Webでフォームに入力

詳しくは近畿学校保健学会HPをご参照



2021 年度

第 2 回近畿学校保健学会幹事会議事録

日 時：2021 年 9 月 26 日（日曜日）

13:00～14:00

場 所：Zoom による Web 開催

出席者：【幹事長】後和

【常任幹事】西岡，宮井

【幹事】

(滋賀) 大平，高野

(京都) 井上，藤原

(大阪) 白石，吉岡

(兵庫) 鬼頭，中村，森脇

(奈良) 辻井，笠次，高田

(和歌山) 森岡 (計 16 名)

委任状：大川，古角，川畑，内海 (計 4 名)

事務局：竹端

議 題：

1. 第 68 回近畿学校保健学会の開催について

- ・年次学会報告

学会長の高田幹事より，第 68 回近畿学校保健学会について以下の報告がなされた。

事前参加申込 102 名，招待者を含めた当日参加者は計 114 名であった。

第 68 回近畿学校保健学会は Web 開催となったが，開催にあたって多くの方々の協力を頂いたことで無事に開催することができたこと，学会開催におけるアンケートより参加者からの高い満足度を得ることができた。

- ・評議員会および総会報告

後和幹事長より，資料をもとに 2021 年度近畿学校保健学会評議員会・総会は電磁的方法で実施し，Web (Google フォーム) による議決をとり，総会時に公表されたことの報告がなされた。

2. 学会通信 160 号について

- ・第 68 回近畿学校保健学会報告の掲載内容

年次学会長の高田幹事より，資料をもとに説明があり，掲載内容は学会当日のプログラム順に，教育講演報告，一般演題報告，特別講演報告，シンポジウム報告，学会奨励賞，学

会印象記とすることで承認された。

また，後和幹事長より，当初学会印象記内に学会奨励賞の受賞内容の記載があったが，学会奨励賞欄に受賞者氏名，演題名の記載に加え，「受賞のことば」として記載変更する旨の説明があり，承認された。

- ・広告掲載について

後和幹事長より，学会通信 160 号より月刊「健」((株)日本学校保健研修社)の広告掲載を行うとともに，今後学会通信では広告掲載を行うことの提案およびその際の広告掲載料(1万円)についての説明があり，承認された。

- ・その他

幹事より，内容の一部について記載ミスの指摘があり修正がなされた。

3. 第 69 回近畿学校保健学会の開催について

学会長の高野幹事(びわこ学園医療福祉センター野洲)より開催について以下の説明がなされた。

開催日は令和 4 年 6 月 18 日(土)とし，滋賀大学教育学部にて新型コロナウイルス感染症対策を取りながら会場開催を実施予定である。学会事務局は滋賀大学教育学部の大平幹事の研究室となる。学会テーマは「重症心身障害」とし，午前は一般演題，午後は講演を行う予定である。

4. 役員選挙について

後和幹事長より，2022～2024 年度役員選挙手続きについて，資料をもとに各県の選挙管理員の依頼がなされた報告とともに，役員選挙における今後の検討内容およびスケジュールについて提案がなされた。さらに，後和幹事長より，投票依頼用紙・投票紙等の送付は新型コロナウイルス感染症拡大により従来の「選挙管理委員会による送付作業」から，「投票依頼用紙・被選挙人名簿・投票用紙・投票用封筒・返信用封筒を学会通信 No.161 に同封」し，「封入作業，送付作業は選挙管理委員会委員長のもと事務局にて行う」新方式の提案がなされ，承認された。

5. 2021 年度研修セミナー報告

西岡幹事より、2021 年度研修セミナー（Web 開催）について、当日参加者数(32名)および研修内容、事後アンケート内容の報告がなされた。また、今年度はさらに「学校保健」をテーマにオンラインにて実施する予定であるとの説明もなされた。

以上

2021 年度

第 1 回選挙管理委員会議事録

日時：2021 年 9 月 26 日（日）

14：00～15：00

場所：Zoom による Web 開催

1. 委員長の選出

委員の互選により以下のように決定した。

選挙管理委員長：宮井信行（和歌山）

選挙管理委員：大平雅子（滋賀）

井上文夫（京都）

白石龍生（大阪）

森脇裕美子（兵庫）

笠次良爾（奈良）

2. 検討内容

・投票依頼用紙・投票用紙等の送付について
新型コロナウイルス感染症拡大により従来の「選挙管理委員会による送付作業」から、「投票依頼用紙・被選挙人名簿・投票用紙・投票用

封筒・返信用封筒を学会通信 No.161 に同封し、「封入作業、送付作業は選挙管理委員会委員長のもと事務局にて行う」新方式とすることで承認された。

・投票方法・集計について

投票方法および集計は「選挙管理委員会メンバーによる開封と集計作業」とすることで承認された。なお、新型コロナウイルス感染症問題を鑑み、今後の役員選挙における投票および集計方法について検討する必要があるが、近畿学校保健学会役員選出規程の第 5 条（投票）において「投票は郵送」とされているため、次回幹事会にて規程改正を含めて検討することとなった。

3. 選挙日程

日程を以下のように決定した。

・幹事および評議員選挙投票用紙の送付

日時：2月7日（月）

場所：大阪国際大学

投票依頼用紙・被選挙人名簿・投票用紙・投票用封筒・返信用封筒を学会通信 No.161 に同封する。封入および送付作業は選挙管理委員長の立ち合いのもと事務局にて行う。

・開票および当選通知の送付

日時：2月23日（水・祝日）

場所：京都女子大学 大阪オフィス

・当選者の承諾・辞退の確認期間

締め切り：3月5日（土）

以上

編集後記

前回、編集後記を担当したのは今年の 2 月で、ちょうど、新型コロナウイルス感染症の第 3 波が収まりつつある頃でした。その後、第 4 波ではアルファ株、第 5 波ではデルタ株が猛威を振るい、そして、現在はオミクロン株による大きな波が到来し、1 日の新規感染者数が 5 万人を超えるといった、これまでに遥かに上回る感染爆発を引き起こしています。新型コロナウイルス感染症の拡大は、学校や学習の場に大きな衝撃を与え、課題を浮き彫りにしました。学校に通う子ども達においても、様々な側面で新しい生活様式を強いられることになりました。学校での活動制限が長期化するなかで、健康に及ぼす影響も明らかになり、睡眠障害、食生活の乱れ、運動不足、肥満、視力低下、対人関係の希薄化、ストレスの増大などの健康課題が報告されています。このコロナ禍において、学校保健が担う役割とその重要性が再認識されています。子ども達の健康を守るための取り組みの経験とデータを蓄積し、コロナ後の将来に活かしていくことが大切であると思います。

（常任幹事 宮井信行）